

病院の概要

- 病床数 395床
- 医師数（研修医を除く） 79名（うち指導医数 29名）
- 研修医数 1年目 5名 2年目 6名
- 研修医の主な出身大学 金沢医科大学・慶應義塾大学・島根大学・帝京大学・新潟大学・日本大学・広島大学（五十音順）
- 診療科 内科 呼吸器内科 循環器内科 消化器内科 糖尿病内科 内分泌内科 神経内科 腎臓内科 心療内科 外科 呼吸器外科 消化器外科 乳腺外科 整形外科 脳神経外科 形成外科 心臓血管外科 神経精神科 リウマチ科 小児科 皮膚科 泌尿器科 産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 放射線科 病理診断科 麻酔科
- 1日平均外来患者数 1389名 ● 1日平均入院患者数 294.5名
- 主な認定施設 卒後臨床研修評価認定施設、日本プライマリケア連合学会認定施設、人間ドッグ健診施設機能評価認定施設、日本内科学会認定医教育施設、日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本整形外科学会学会認定研修施設



研修プログラムの特色

埼玉メディカルセンターにおける初期研修プログラムは、研修医に必要な基本的医学知識と技術を修得すると同時に、医師として望ましい態度と習慣を身につけること、能動的に診断、治療を行える能力を培うことを目的としている。

1年次の内科では、呼吸器・循環器・膠原病・消化器・神経内科・内分泌・代謝・血液の内科4病棟をローテートし、すべての内科疾患を経験する。各病棟では、それぞれの専門医・指導医に指導を受け、最新の知識を学ぶ。

外科は食道、胃、大腸、肝・胆・膵、すべてに専門医、指導医がいる。手術数が多いので、毎日手術にはいることも可能。

麻酔科では、気管挿管などの手術や全身管理を学び、知識と技術のある程度身につけたうえで救急を行う。

小児科、産婦人科、神経科、地域医療の研修について小児科では小児のプライマリ・ケアについて十分な研修を積める。また、地域医療では、診療所で一般外来診療や在宅医療を学べるようになっている。

プログラム例 ▶▶▶ 埼玉メディカルセンター研修プログラム（募集定員6人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目▶	内科						救急			選択		
2年目▶	救急		地域医療		選択							

必修：内科 6か月 救急 3か月 地域医療 1か月

選択：14か月（外科、整形外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、小児科、産婦人科、眼科、放射線科、神経精神科、麻酔科）

研修医の処遇

給与▶約35万円/月

諸手当▶通勤手当・時間外手当

保険▶JCHO健康保険、厚生年金保険、雇用保険

勤務時間▶8時30分～16時15分（月・金） 8時30分～15時15分（火・水・木）

当直▶あり（2～4回程度/月）

休暇▶土日・祝日・年末年始、有給休暇 1年次：10日 2年次：11日

宿舎▶なし

主な臨床研修協力病院・協力施設

- ・さいたま市立病院
- ・埼玉協同病院
- ・国立病院機構 東埼玉病院
- ・埼玉神経センター
- ・岩崎内科クリニック
- ・浦和民主診療所

当院の魅力

多様な症例を経験できる研修を目指して

埼玉メディカルセンターは、政令指定都市「さいたま市」の中核病院として395床を有する急性期医療中心の病院です。

一方、健診業務を行う健康管理センター、ならびに老人保健施設も併設しており、予防から介護まで幅広く行う施設として地域に貢献しております。

1968年に、当時の厚生省が臨床研修病院の指定基準を定めました。そのときから、当院はその基準を満たし臨床研修病院の指定を受け、以来若い医師の教育にたずさわってきました。また、43の学会などの施設認定を取得しており認定医、専門医が医師たちを支えています。

そして、良い研修病院とはどういう病院だろう？と、常に指導医が自問し、臨床研修医委員会で検討しております。臨床の間では、技術、知識、態度が重要な要素ですが、シミュレーション・キットによる技術の修得、抄読会、CPC、カンファレンスへの参加、また指導医によるマンツーマンの教育などよりよい研修をめざしています。

初代院長の「和の精神」をモットーに職員一丸となったチーム医療で良質な、安心で、患者さん中心の医療が当院の目標です。

研修責任者から

卒後研修の2年間に皆様は医師としての基本的な診察能力、検査や治療の基礎的な技術、救急への対応などのプライマリ・ケアの能力を身につけるだけでなく、医師としての人格を涵養しなければなりません。

当院は43の学会の認定施設として、高いレベルの医療を提供してまいります。患者数が多いのでさまざまな症例を経験できるだけではなく、あらゆる診療科で専門医の指導がうけられます。検査や治療の手法も自ら行うことができますから、さまざまな技術を身につけられます。

また研修期間中に学会で症例報告をしてもらっており、自らの能力を高める方法を取得できると思います。意欲ある皆様をお待ちしております。



プログラム責任者
吉田 武史

先輩研修医から

新専門医制度が開始される中、当院で研修することは正解だったなと実感しています。

当院では多くのcommon diseaseを経験することができます。教育熱心な指導医、コメディカルの方が多くいらっしゃり、それが可能だと実感しています。

一度、当院を見学してくれたら嬉しいです。ぜひ、一緒に働き、充実した研修をしましょう。



研修医1年目
伴 聡一郎

女性医師支援コーナー

- ・ 育児休業
- ・ 育児短時間勤務制度
- ・ 院内保育の設置



連絡先 埼玉メディカルセンター

総務企画課

〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和4-9-3

TEL 048-832-4951(代表) FAX 048-833-7527

E-mail main@saitama.jcho.go.jp

URL http://saitama.jcho.go.jp/

アクセス JR京浜東北線 北浦和駅西口より徒歩3分

病院見学、その他イベント・説明会等の情報

- 随時病院見学を行っております。